

**参加無料**  
**要予約**  
〈定員10組〉

# 夏休み応援！宿題を終わらせて、みんなであそぼう

## とば子育てシェアひろば

一時預かり & 親子の遊び場

企画財政課企画経営室 TEL25-1101  
AsMama ①info@asmama.co.jp

夏休みの宿題がなかなか終わらない…そんな小学生ファミリーを“クラシエアとば”が応援します。宿題タイムとわくわく工作をセットにした一日です。親子で参加してもお子さんだけの参加でもOK。マイコミュアプリ「鳥羽市シェアタウン クラシエアとば」またはメールにて予約してください。

※マイコミュアプリ「子育てのシェアリング」を利用して、お子さんを預かります。  
送迎をお友だちなどに依頼する場合は、必ず予約時にお知らせください。  
「参加させたいけれど送迎ができない」などお困りの場合は気軽に相談してください。



スタッフが見守ります  
**宿題タイム**



わくわく工作  
**キラキラ**  
**ステンドグラスを**  
**つくろう！**

**ランチつき！**



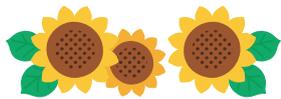
「ぺこぺこ」さんのおにぎり  
(炊き込みごはん、シャケまたは  
ツナマヨ) 2個セット  
※希望者のみ、500円  
※弁当や軽食の持参も可

と き：8月24日(日) 午前10時～午後2時

ところ：安楽島公民館 (安楽島町 844-4)

対 象：市内在住・在学の小学生 ※親子参加または託児

くわしくは▼



まちには、都市計画や地域防災計画など、さまざまな「計画」があります。そのひとつが「地域福祉計画」、そしてもうひとつが「地域福祉活動計画」です。本来は別々につくられることが多いこの2つですが、鳥羽市では今回、はじめて一体的にまとめた計画づくりが行われました。私も生活支援コーディネーターとして、この「第4次鳥羽市地域福祉計画・地域福祉活動計画（以下、第4次福祉計画）」に関わらせていただきました。第4次福祉計画では、「鳥羽市の地域福祉」を「(ふ)だんの(く)らしが(し)あわせになること」、「つまり「ふくし」と表現しています。この言葉のとおり、計画づくりの場では、いわゆる福祉の枠にとどまらず、地域の人や企業、活動する人、支える・支

キーワード  
#まちの計画を知る  
#第4次地域福祉計画・活動計画



えられる人など、それぞれの立場から、暮らしやすさや安心について幅広い意見が交わされました。そうして出来上がった第4次福祉計画は、「普段の暮らしが幸せになること」を目標とする、これから5年間の「まちの地図」ともいえるものです。ただ、計画は作って終わりではありません。どう届け、どう育てていくかが重要です。そのために今回の計画では、誰にでもわかりやすい「こども版」も作られました。そして、こうして私がこのコラムで紹介するのも、その「届ける」作業の一つです。もし少しでも関心を持っていたら、ぜひ鳥羽市の第4次福祉計画を、身近な暮らしの視点でのぞいてみてください。

とばひと活躍プロジェクト

# トバゴト

健康福祉課長寿介護係  
(生活支援コーディネーター 杉浦徹)

TEL 25-1186

Vol.35



トバゴトQRコード